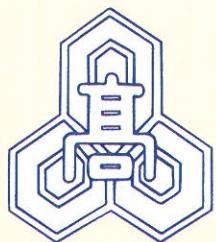


# 大田高校 P T A 広報



# 泰山木

Taisanboku

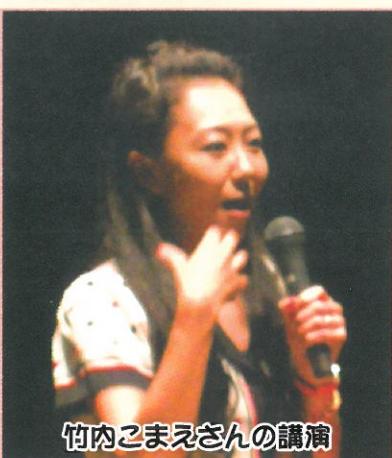
第101号

平成26年12月22日

島根県立大田高等学校  
P T A 総務委員会



## 武輝人's (ぶらいつ) ~みんなで織り成せ、太高color vol.93~



## 中国・四国地区PTA連合会に参加して PTA副会長 宇谷留美

七月十一日、第五十六回中国・四国地区高等学校PTA連合大会（高知大会）に、本校からは、校長先生、幸増PTA会長、私の三名で参加しました。今大会は、台風八号の影響で、当日の予定を大幅にずらしたにも関わらず、多くの参加者で会場が賑わいました。講演会では「野球と私」と題して、元PL学園監督の中村順司氏が講演されました。数多くのプロ野球選手を育てられた高校三年間の野球生活を通して、コミュニケーションや感謝の気持ちを養うことの大切さ、そして立派な社会人になつてほしいと願いを込められた素晴らしい内容でした。その後の研究協議は、島根、山口、高知の三校のPTAから発表され、どの学校も熱心な活動をされていました。中でも、山口県立防府商工高校の、地域の一員である我々保護者が、子供たちの手本となるよう、共に取り組んでいく地域での実践活動について大変興味深く感じました。学校、地域、保護者の連携はやはり大切であることを改めて考えることができました。この大会に参加して、自分で何ができるかをもう一度考え、少しでも子供たちの明るい未来へつながる活動ができたらいいなと思います。

## 全国高等学校PTA連合会大会報告 PTA会長 幸増 浩一郎



八月二十一日から二十三日にかけて第六十四回全国高等学校PTA連合大会が「教育と考福」のテーマのもと福井県で開催され、引田副会長、秦教頭先生とともに参加しました。大会初日は歓迎レセプションに県高P連会長として出席し、翌朝にはサンドーム福井（主会場：越前市）にて開会式に参加、脳科学者の茂木健一郎氏による基調講演を拝聴して、午後は分科会会場（敦賀市）へ移動しました。「家庭教育とPTA」がテーマの分科会では四校のPTAが特色ある活動事例を発表。その一つに、松江北高校PTAの「学校OB・保護者による活動事例を発表する」活動の発表がありました。伝統校の先輩・保護者による母校愛に溢れた取組みに、感銘を受けるとともに羨ましく思いました。同日夜には島根県内各校の参加者が集う情報交換会に出席し、県内各校の先生方・保護者の皆様と親しく懇談する機会をいただきました。

県高P連会長として、島根県内PTAのまとまりを心強く感じたひとときとなりました。最終日は恐竜博物館特別館長の講演を聴き、福井を後にしました。教育県として全国的に有名な福井らしく、おもてなしの心のこもつた運営、生徒による吹奏楽やチアダンスアトラクションも躍動感豊かで、全体を通してレベルの高さを印象付けられた大会でした。

## ロードレースの整備活動について

PTA生活指導委員会 山内 恵

大高恒例のロードレースが開催される前の十月十九日(日)に白井校長、教職員四名、幸増会長、PTA役員・評議員でコースの除草・清掃作業を行いました。草刈機でコースの草を刈り、女子のコースでは大きい石や落枝を取り、竹ぼうきで落葉などを掃いて端に寄せたりし、当日生徒達が安全に走れるよう二時間程度作業をしました。

きれいになつたコースを見て、当日生徒達が気持ちよくなっています。走る姿が目に浮かびました。また作業を終えてから交流委員会の方々に作つていただいたカレーライスを美味しく頂きました。



## ロードレースの補助をして

PTA監事 松浦 英篤

当時は好天に恵まれ、絶好のロードレース日和となりました。女子の中間点で給水の準備をしていると、本気モードで走つてくる生徒もいれば、中間点で休憩とばかりに、ゆつたりとお茶を嗜む生徒などなど…。各々のペースでロードレースに向かって走っている姿は、私が在学中の、今までなあと、遠い昔に思いを馳せることができました。

今すでに、「人生」というロードレ

スを走り出しているわが子に重ね合わせ、困難に直面したり、つまづいたり、分岐点で立ち尽くしながら考え込んだり…、様々な経験の中で、確かな自身の歩みを進めてほしいな…と思いません。

## 理数科筑波研修・サイエンスセミナー

理数科主任 今若誠己

今年も、科学に対する興味関心を育てる目的で、恒例の校外学習を実施しました。生徒は大いに刺激を受けたようです。

一年生は、九月十七・十八日の両日に三瓶自然館サヒメルを主会場に『サイエンスセミナー』を行いました。天体望遠鏡を使った実習、池田ラジウム温泉の調査、バードウォッチング、ダンゴムシの行動研究、和牛ファーム体験、埋没林公園見学など盛り沢山のプログラムでした。

二年生は、十月八・十日の三日間の行程で『つくば研修』を実施しました。JAXA、桃花王、産業技術研究所など最先端の研究施設や企業での研修を行いました。夜は瓶陵会関東支部の卒業生の皆さんとの交流もあり、同窓の絆も深まりました。

## PTA交流委員会の活動について

PTA会員交流委員長 引田佳山

本年度、「PTA役員・評議員交流会」を二回行ないました。

十月十九日(日)環境整備活動終了後に、

活動に参加いたいた皆様と共にカレーライスをおいしくいただきました。多目に作つたので、近くにいた生徒さんにも食べてもらいました。

十月二十八日(火)ロードレース終了時に先生方・生徒・監察補助員の皆様と共に、おいしいお汁粉をいただきました。予定総人数四百五十名分どうなる事かと心配致しましたが、委員会の頼もしい六人の皆様のお陰で無事終わらせていただきました。感謝です。

## 部活動への取り組み

一年一組 小島 浩志

大高祭が終わり、しばらくたつた頃という中途半端な時期に入部したのが僕です。その後すぐに、高校美術展に出す絵を描き、現状のできる限りの技量を出せたと思っています。高校に入つてから描く機会が減り、鈍った画力をこれから回復させ、向上させて、より良い作品を作り上げられるように努力していきます。

二年二組 井ノ上ひかる

私たち剣道部は、どの大会でも常に優勝を目指して毎日練習にはげんでいます。一人ひとりが声を出し合って、苦しい時でもお互いに支え合い、乗り越えていけるところが、私たちの良いところです。強いと言えるチームではありませんが、常に上を目指して取り組んでいます。これからも変わらず、私たちなりの『強さ』を求めて一生懸命がんばっていきたいと思います。

## 進路への取り組み

二年一組 森長 亜衣

私たち吹奏楽部は、想いの伝わる演奏をすることを目標に毎日練習に取り組んでいます。今年の大会では中国大会出場を果たすことができず悔しい思いをしました。一人一人が時間を大切にし、チームとして自信を持って舞台に立てるよう努めています。また感謝の気持ちを忘れず、演奏会に向けてもがんばりたいと思います。

私は、二年生になり自分の志望校に向けた勉強をするようになりました。

しかし、私は国公立大学の医学部を目指しているので、現在の勉強時間と勉強量では足りないと考えています。そのため今後の私の課題は、勉強効率を上げることで、勉強量を増やしていくことだと思います。

私は、一年生だからまだいいやと考

え、進路と向き合うことを避けてきました。しかし、二年生になるにあたり、文理選択があり、どっちに進むかで将

来に関わってくるので、そんなに悠長に言つていられないなと思いました。

定期テストも、次こそは頑張ろうと言

わないですむように、毎回全力で向き合っています。

私は、二年生になり自分の志望校に

向けた勉強をするようになりました。

しかし、私は国公立大学の医学部を目指しているので、現在の勉強時間と勉

強量では足りないと考えています。そ

のため今後の私の課題は、勉強効率を上げることで、勉強量を増やしていくことだと思います。

二年二組 林 貴弘

僕は男子バレーボール部のキヤプテンを行われた選手権大会に出場しました。その大会では自分たちの流れに持ち込めず、力の差を痛感させられる結果となりました。今はその大会の悔しさをバネにして、個人の力、チームの力の両方のレベルアップを目標に練習を頑張っています。僕もキヤブテンとして皆を引っ張り、勝利に繋げることができるよう頑張ります。

合つて、将来のために日々の努力を習慣づけたいと思います。

一年二組 若槻 萌香

私の将来の夢は、看護師です。看護師になりたいという気持ちは、小学校の時から変わりません。もちろん、看護師になるためには勉強面でも精神面でもたくさん努力をしないといけません。でも私は、まだテストに対して真剣に取り組めていない部分があるので、看護師になるという目標に向かつて毎日少しずつ努力を積み重ね、頑張つていこうと思います。

一年二組 若槻 萌香

私は高校に入つて初めてソフトテニスを始めました。最初は経験者である同級生の仲間にいていかれないか、先輩や仲間になじむことができるかななど不安だらけでしたが、先輩の優しさ、仲間の思いやりにふれ、下手ながらも必死にとり組んでいます。皆との差を少しでも埋めるべく、これからも日々精進していきたいと思います。

二年三組 田邊 拓磨

「塵も積もれば山となる。」僕はこの言葉を念頭において勉強しています。僕の場合、毎週の週課題や定期的にある小テストなどをきちんとこなすことでも、それが大きな力となり結果的にテストで良い点がとれるように日常生活を過ごしています。僕らは一年後、人生の分岐点であるセンター試験を受けるので、そこで悔いを残さないために積極的な取り組みをしていきたいです。

二年四組 難波 里子

私は、二年生になり自分の志望校に向けた勉強をするようになりました。しかし、私は国公立大学の医学部を目指しているので、現在の勉強時間と勉強量では足りないと考えています。そのため今後の私の課題は、勉強効率を上げることで、勉強量を増やしていくことだと思います。

## 平成26年度 校内ロードレース ランキング10



順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	2年3組	田部 律子	33 06
2	2年3組	蘿 真穂	35 45
3	2年4組	高野 結友	36 39
4	1年2組	島林 志帆	37 17
5	2年3組	森山 梨花	37 21
6	2年1組	大國 真衣	37 44
7	3年3組	松尾沙玖良	37 48
8	1年4組	西村奈緒子	38 01
9	2年4組	吉川 優奈	38 20
10	1年1組	島田 洋希	38 29

【女子】

順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	2年4組	川上 勝也	41 33
2	2年2組	加地 尚希	42 06
3	1年4組	中田 健心	42 22
4	1年2組	戸谷 哲平	42 25
5	2年4組	酒本 航平	42 31
6	2年3組	島田 匠海	42 53
7	1年4組	森脇 逸斗	43 02
8	2年1組	柳井 涼太	43 41
9	2年3組	渡辺 謙也	43 44
10	2年1組	渡利 亮太	44 04

【男子】

# THE フラメンコ

## 一組

担任 石井 洋

副担任 吉廣 恵一

私たち一年一組は、男子十六人女子二十人、合計三十六人のいつも元気で明るいクラスです。担任はユーモアがあり、とてもおもしろい石井先生。副担任は自力がとても強く声が大きな吉廣先生です。私たちのクラスは自称完璧クラスです☆笑一学期の球技大会では、女子がバレーで優勝しました。また、地区高体連でも優勝しました。

合唱コンクールでは、最初は不安なスタートでしたが、最後には皆の心が一つになり、本番では自分達の持っているものすべてを出し切り、優秀賞を取ることが出来ました。

体育祭では、先輩のおかげで充実したものとなり、総合優勝することが出来ました。また、色々な行事をやっていく中で団結力が強くなり、クラス全体として成長したなと思うことが日々増えていきました。

勉強面でも本気で取り組んでいます。毎朝早く学校に来て学習している人、一つ一つの授業に集中し、真剣に話を聞く人。その成果として、どの科目もクラスの平均点は高い!と自分たちでは満足しています。

このように勉強面、その他の面



でも真剣に取り組んでいます。四月に入学して以来、「あつ」という間に時は過ぎ、気が付けば八ヶ月もたつになりました。二年生になりバラバラになるのは嫌だけど残りわずかな時間でより良いクラスにしていけたらと思います。最後まで一組らしく三十六人全員で、悔いのないよう、一生懸命がんばります。

佐々木健太  
稗田 沙子  
小倉 乃々

## 二組

担任 新道 博行

副担任 藤田 敬子

皆さんこんにちは!!私達一年二組はとってもシャイでおもしろい男子十五人、休憩時間は食料を求めてサバイバルな女子二十一人の計三十六人のクラスです。担任の先生は時に厳しく時におちゃめな新道先生で、副担任はフェアリーウェルな二組のお母さんの存在の藤田先生です!!

一年二組は入学式のときから仲が良く四六時中にぎやかな楽しいクラスです。そんな二組の行事の成績は触れないでください☆あまりよくなっています☆でも、行事を重ねていくごとにクラスの団結力は深まり、体育祭ではかっこいい三年生を先頭に団結の部で一位をとることができました。

三学期の球技大会では、この二組の仲の良さと、みんなの太陽のようなキラキラスマイルを武器に頑張ります。

さてそんな二組ですが、良く言えば元気がよく、悪く言えばうるさいので「はい、そこいいですか。」と先生によく注意されてしまします。それもこれも男女間の仲が非常に

よろしいからですね☆

そんなこんなで、二組のみんなと過ごせるのもあと三ヶ月…。入学式のところから協力しあって毎日笑顔の絶えない二組のみんなと離ればなれになるのはどつてもさみしいですが、そんなのへっちゃら!!残りの日々も協力してかけ抜けます。頑張るぞ。

大門 東陽  
小倉 彩香  
布野朔太郎



## 二組

担任 森田 仁  
副担任 鶴原 高志

「こんにちは！一年二組です。二組は男子十五人、女子二十人、計三十人のとてもぎやかなクラスです。担任の森田先生はバスケがとても上手で、副担任の鶴原先生は笑顔が光合成に適するほど眩しいです。

私たち二組は個性的で、いつもクラスには笑いが響いています。ちなみに授業中は静かです。そんな二組のいいところは「団結力」です。いろんな行事を終えてきましたが、どの行事もみんなで一生懸命やり遂げました。球技大会は悔しい結果に終わってしまいましたが、仲間と声をかけ合い、励ましながら頑張りました。だから仲間への信頼や友情も深まつたよね？

この二組の「団結力」の土台になっているのは、35 strength (三十五人の力) です。ひとりひとりがみんなひとつになりたいと強く願っているから、素晴らしい団結力が生まれるのであります。



吉村 溪悟  
青笹 瑛人  
三浦 真奈  
井谷 美紅

「ここ」であきらめたらダメよ♪ダメダメ、だからがんばろう。みんなに「力はあります」

二組のみんなと過ごす時間は少なくなってきたけれど、全力でたのしんでいきましょう☆

## 四組

担任 田中 格  
副担任 竹並 礼子

「こんにちは！私たち一年四組は男子二十二人と女子十一人の合計三十人のクラスです。いつも個性ある仲間とみんなで楽しく学んでいます。担任はいつも思いもよらないストレートな発言で私たちを驚かす田中先生と、厳しさの中にも面白さあり!?な竹並先生です。

私達のクラスは、一人一人が個性が強く、十人十色ならず三十三人十三色で、いろんな意見が飛び交います。その結果いつの間にか大きな団結力に変化し、思いもかけぬ結果をつかみ取るクラスです。一学期の合唱コンクールでは、初めはなかなかまとまらなかつたけれど、四組の歌声を導き出す、最高の表現力を持つ指揮者とピアニストの効果もあり素晴らしい結果を残すことが出来ました。しかしその陰には、クラスの心を一つにするために適切な指示をしてくれた別の指揮者もいたのです。(笑)

四組は自分の夢を熱く語る事の出



山本 裕菜

来るメンツがそろっています。その発言は夢がある人ない人も含め、クラスのレベルアップに繋がっています。話題豊富で笑いの絶えないメンツでどれだけの物語ができるのか楽しみ！卒業までようあがむのか楽しみ！卒業までようしく！

## 学園祭を終えて

生徒会長 安藤 謙

今年の大高祭のテーマ、「武輝人、S」。これには全員が積極的に参加し、輝けるようなどう思ひが込められています。準備段階や本番には様々な困難がありましたが、皆で力を合わせることでそれらを乗り越え、笑顔が溢れる大高祭になつたと思います。

緑組団長 稲田 憲優

今年の学園祭は準備の段階で全く予定通りに進まず、どうなつてしまふのかと心配していましたが、一、二年生の協力のおかげで最後には最高の形で終わることができました。高校生活最後の年に良い思い出ができました。本当にありがとうございました。

黄組団長 田中 将司

一日延期となつた体育祭でしたが生徒のモチベーションには全く影響は感

じられず、当日はとても盛り上がりました。皆の笑顔がとても印象に残つた体育祭でした。皆で成功させることができます。最高の思い出をありがとうございました。

## 部活動を終えて

### 吹奏楽部

森山 聰嗣

吹奏楽部の一年の活動を振り返り、地域の皆様、保護者の皆様、大田高校吹奏楽部関係者の皆様、応援してくださいました。朝早くから夜遅くまでの練習限界まで追い込むトレーニング。練習における楽しさは一切ありませんでした。しかし、多くの支えのお陰で、毎日仲間達と一緒に過ごせました。人をまとめる力と大変さを改めて感じました。しかし、三年生みんなで協力し、下級生とも楽しく充実した時間を過ごせました。あつたという間に過ぎ去つたけれど、一番輝く思い出になりました。ありがとうございました。

### 赤組団長 坂中 寛平

大高祭を振り返つてみると、みんなが協力し、一丸となつた大高祭だつたと思います。特に最終日の体育祭では全體が団結し、いい雰囲気で終わることができました。この団結力で、三年生は受験に向けて、一、二年生は勉強や部活を頑張つていきました。

## 野球部

稲田 憲優

今年一年振り返つて思うことは、「辛かつた」ということです。朝早くから夜遅くまでの練習限界まで追い込むトレーニング。練習における楽しさは一切ありませんでした。しかし、その全てに無かりませんでした。しかし、その全てに無かりませんでした。これが、私たちも吹奏楽部は「感謝」の気持ちを音に変えて演奏を届けられるよう努力しています。今後とも応援よろしくお願ひいたします。一年間本当にありがとうございました。



## 弓道部

村田 光

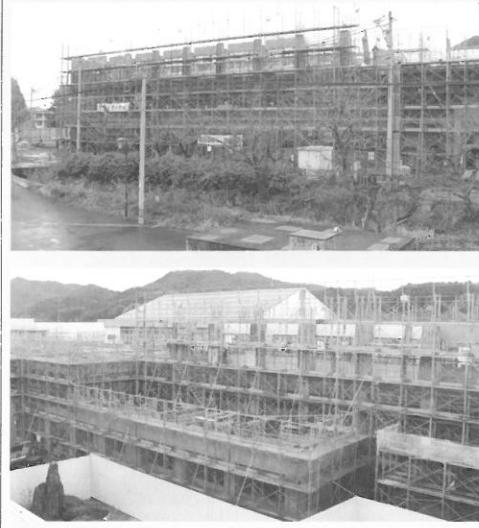
## 全国大会にむけて

この度、全国選抜に出場するにあたり、大田高校島根代表として優勝を目指し、全力で自分の射をしてきます。自分の実力を十分に發揮できれば全國でも戦える自信はあります。しかし課題もあるので、残された時間で課題を克服し、良い状態で挑みたいです。また、部活の仲間の身近な目標となるような射をすることも今回の目標となります。応援よろしくお願いします。



## 新1号館、建設進む

新1号館の建設にあたっては、みなさまにご不便をおかけしております。生徒の日々の学校生活にできる限り支障がないように、工事に関わるみなさまには常に配慮をいただきながら作業を進めています。工事のほうは予定通り進んでおり、校舎の概観が見えて参りました。来年7月には完成の予定で、夏休み中には生徒全員が新1号館の真新しい教室に移ります。10月には竣工式を挙行する予定しております。



運動部

▼島根県高等学校弓道新人大会西部地区大会  
女子団体 第1位  
男子団体 第3位

# 健闘光る！

(6月～11月の部活動)

## 日曜光宅！

詩の部 優秀作1位 吉田祥子  
優秀作3位の3 和田悠花

俳句の部	優秀作2位の1 大野和也
文芸詩の部	優良作9人、佳作14人(15句)
▼第16回高校生文芸道場中国ブロック大会文芸	優良作「瓶陵」第64号
コンクール	

【優秀賞】  
『自然科學』  
[瓶陵新聞] 24号(24号)

▽全日本吹奏楽コンクール島根県大会  
高校Aの部 金賞

〔写真展入選〕  
3年4組 賀戸亜子

青戸友香「かくれんぼ」

高文連青少年赤十字メンバー春季協議会参加  
高文連青少年赤十字メンバー春季協議会参加

221 年年年  
231 回回回  
    戰戰戰  
    敗敗敗  
    退退退

22年年  
楫家迫  
幸秀和  
樹和  
34勝勝  
32敗敗

▼島根県高等学校弓道新人大会西部地区大会  
女子団体 第1位



## 学園スタッフ



編集後記

年度初めの評議員会において、PTA 広報「泰山木」編集を担当する総務委員会所属となりました。これまで経験したことのない高校の広報誌への携わりは不安と葛藤の連続でしたが、担当の先生、他のメンバーと話し合い、理想の広報誌とまではいきませんが、なんとか一〇一号を送り出しました。（藤原）

今年度、「泰山木」の編集に携わり、本誌にはたくさんの学校行事やPTA活動などの情報が詰め込んであることを知りました。これからはもっと丁寧に読もうと思います。

最後に、次号が発行される頃には三年生の皆さん、夢により近づいています。（石崎）

